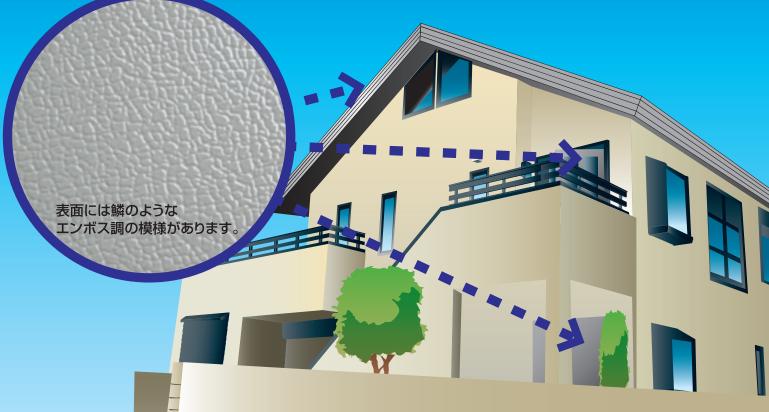
塩ビゾル鋼板製外部部材専用プライマー



今までの多くの困っている声に答えて

大好評!

可塑剤が移行しにくいため、

表面がべト つきにくい 密着性が高い

上塗適応性が広い

施工しやすくなるだけでなく塗膜の劣化を抑制します。 是非使い比べてください。

■塩ビゾル鋼板とは

下地金属とポリ塩化ビニルポリオレフィン樹脂な どを積層又は塗布したもので、一般的には樹脂 化粧鋼板と呼ばれます。耐久性、加工性、経済性、 デザイン性に優れます。

■可塑剤とは

塩化ビニールに "軟らかさ" や "たわみ性" を与える化学物質です。塩化ビニールそのものは常温では硬い樹脂ですが、可塑剤を加えることによりビニールホースや塩ビレザーのような軟らかい製品を作ることができます。

■**主な用途** 屋根棟押さえ、住宅外装部材、ドア、シャッターボックス等

今までの塗装仕様では・・・

- ●下塗材が乾燥せずベトベトしてよごれやすい
- ●乾燥時間が長く、工期が遅れてしまう
- ●上塗材のはがれが早く、よごれ・痛みやすい
- ●使用できる上塗材が限られる・・・等

(社)日本塗料工業会登録



「ニッペ塩ビゾルウレタンプライマー」

5~10

塗装方法

・ウールロー 'レススプレー

はけ・ウールローラ-エアレススプレー

はけ



 $0.12 \sim 0.17$

0.12~0.17

●上記の各数字はすべて標準の数値です。施工方法、施工条件により、各々多少の幅を生じることがあります。●飛散防止のため養生を行ってください。

1

1

●上塗り適応性									
塗装系統	適応性	弊社商品名	塗装系統	適応性	弊社商品名				
ターペン可溶2液形アクリルシリコン樹脂塗料	0	ファインシリコンフレッシュ	手あか汚れ・皮脂軟化対策水性内部用塗料	0	オーデノータック				
ターペン可溶 1 液形ウレタン樹脂塗料	0	1液ファインウレタンU100	1液形水性反応硬化形塗料	0	オーデフレッシュシリーズ				
ターペン可溶2液形ポリウレタン樹脂塗料	0	ファインウレタンU100	1液水性反応硬化形ウレタン樹脂塗料	0	水性ファインウレタンU100				
ターペン可溶 1 液形シリコン樹脂塗料	0	1液ファインシリコンセラUV	1液水性反応硬化形セラミック変形シリコン樹脂塗料	0	水性シリコンセラUV				
ターペン可溶 1 液形シリコン樹脂屋根用塗料	0	ファインシリコンベスト	1液反応硬化形シリコン系屋根用塗料	0	水性シリコンベストⅡ				

2時間以上

※詳細はご相談ください。

上塗り①

上途り②

●商品体系						
商品名	系 統	容量	色相	つや	塗り面積/缶当たり/1工程	ポットライフ(23°C)
ニッペ塩ビゾルウレタンプライマー	塩ビゾル鋼板専用プライマー	16.5kgセット (露15kg 硬1.5kg) 5.5kgセット (露5kg 硬0.5kg)	魯 白 硬 透明	つや有り	97m² 32m²	8時間

施工上の要点・注意事項

①泡をかむ場合がありますので、無泡ローラーをお薦めします。

ファインウレタンU100

ファインウレタンU100

②記に住宅外装部材、ドア専用のブライマーです。「場の大屋根等への適用はお控えください。 ③「ニッペ塩ピゾルウレタンブライマー」は「塩ピゾル鋼板」専用のブライマーです。「塩ピゾル鋼板」に似た材質に「塩 ビ鋼板」「PET樹脂を用いた鋼板」等があります。判定が困難な場合は目立たない箇所に試験塗装を行い、「可塑剤」 の移行がなく、付着性に問題がないことを確認後、塗装してください。

④類似の材質に「塩ビレザー」等もあります。本品には弾性機能はないため割れる恐れがありますので、塗装は避けて

⑤さび止め効果はありません。塩ビゾル皮膜が剥離し、さび等が出ている箇所はさびを除去した後、「ハイポン20デク

⑤さび止め効果はありません。塩ビゾル皮膜が剥離し、さび等が出ている箇所はさびを除去した後、「ハイボン20テクロJ等のさび止め塗料を塗装してからご使用ください。
 ⑥シャッター自体等、動きのある物への塗装は必ず換気をしてください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などは整生を行い、溶剤素気が変内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
 ⑥所定のシンナー以外を使用したり、薄めすぎるとつや引けやダレ、かがり不良などをきたす原因になりますので、必ず所定のシンナーおよび希釈率を守ってください。
 ⑥力ウンター、陳列鵬、ベンチ、床面など物が常時置かれるような場所には塗装しないでください。油脂分(人の手油などを含む)やアルコールなどがつくと、塗膜が軟化して粘着や色移りの原因になる場合があります。
 ⑩使化がホーナ分は場合は、シンナーで再溶解する場合があります。
 ⑩を使化削は気気で硬化とすので容性とて貯蔵してください。
 ⑩使化削はダステ硬トとすので容性とて貯蔵してください。
 ⑩使化削はイソシアネートを含有しているため、蒸気、ミストなどを吸い込まないようにしてください。また、皮膚に付着しないよう十分に注意してください。
 ⑩を強度の後後過程で水分の影響を受けた場合(高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分
 ◎塗膜の砂炭湯程で水分の影響を受けた場合(高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分

⑩塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合(高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分 の影響を受けるおそれがある場合は、塗装を避けてください。

⑤旧塗膜に発生した藻かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。 ⑥改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの 異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認の上、塗装仕様をご検討ください。

⑥塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避

けてくたさい。 ・塗料液と硬化剤の混合割合は、必ずまもってください。混合割合が不適切な場合、塗膜性能が発現されなかったり、 仕上がりや作業性が低下することがあります。 ・砂量外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。 ・砂塗装時および塗料の即以扱い時は、操気を十分に行い、火気厳禁にしてください。 ・砂楽ま時および塗料の取り扱い時は、操気を十分に行い、火気厳禁にしてください。 ・砂楽財防止のため必ず養生を行ってください。

塗料用シンナーA

塗料用シンナーA

ーになるように攪拌してください。薄めすぎは隠ぺいカ不足、仕上がり不良などが起*て*るため規定 ②途料は内容物が均-

毎年代のおように関するというに関すりというという。 毎日を超えて希釈しないでください。 多大型壁面塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、 希釈率、および補修方法等の条件を同一にしてください。

個が中心のよりであった。 場方れ、傷などにより補修塗りが必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、 希釈率、および補修方法等の塗装条件を同一にしてください。 後ローラー、ハケなどは、ほかの塗料での塗装に使用すると、ハジキなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄

するか、専用でで使用ください。

が使用前に内容物が均等になるようにかくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密 栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。

◎製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

安全衛生上の注 ニッペ塩ビゾルウレタンプライマー塗料液)

- 本来の用途以外に使用しないでください使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- ・使用前に取放説明書を理解して、取り扱ってください。
 ・熱/火化・火、 ~ 満風や向のような着火源から適ざけてください。
 ・ 容器を密閉してください。
 ・ 容器を密閉してください。
 ・ 容器および受器を接地してください。
 ・ 沙花を発生しない工具を使用してください。
 ・ ツ化を発生しない工具を使用してください。
 ・ 3形した/ガス・蒸気/スプレー等を吸入しないでください。
 ・ 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
 ・ 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
 ・ ごの製品を使用する時に、飲食または吹煙をしないでください。
 ・ 汚染された作業なは密封袋に入れて作業場から出してください。
 ・ 汚染された作業なは密封袋に入れて作業場から出してください。
 ・ 取取り ※後は・ まずいまとすがあり、多十分にチェスケとさい。
 ・ 取取り ※後は・ まずいまとすがあり、多十分にチェスケとさい。

- 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。

- 取扱い後は、手沈いめよびつかいを下がに行ってください。
 適切が呼吸用保護具を着目してください。
 適切な保護手袋/保護眼鏡/保護面/保護衣を着用してください。
 必要したじて個人用保護具を使用してください。
 収入した場合・振災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
 直方に医師に連絡してください。
 飲み込んだ場合・気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。

危

- ※ 上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
- □ 詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート (MSDS)をご参照ください。 □本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

- 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。
- の後も洗浄を続けてください。 ●眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けてください。

- ・限の別数が続く場合は、医師の診断、チ当てを受けてください。 ・皮膚や軽に付いた場合、直方に、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。 皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。 ・取り扱った後、手を洗ってください。 ・皮膚刺激または発音が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けてください。 ・直ちに、すべての汚染された衣類を除いでください/取り除いてください。 ・適ちに、すべての汚染された衣類を除いでください/取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。 ・粉しん、蒸気、ガスを吸収し込んで気がある場合は、皮部に連絡してください。 ・緊腸した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、皮部に連絡してください。 ・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。 ・火災時間に、は酸射丸、海皮上は粉末当火火を用いてください。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 水を消火に使用しない。

小水戸沖火に使用しない。
 ●容器から三はれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
 ・施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
 ・直割日光や水湯和は整済でき。
 ・塗料等の積み重ねは3段までとしてください。
 ・直升かかっ選師し、接気の良い場所で保管してください。
 ・向とから選節し、接気の良い場所で保管してください。
 ・向とから選節と廃棄する時には、直と地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
 ・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
 ・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
 ・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
 ・密器、塗装具などを洗浄した排水は、そのままは配や技术流に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。



険

引火性の高い液体および蒸気/吸入すると有害のおそれ/皮膚刺激/強い眼刺激/吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困 難を起こすおそれ/アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ/遺伝子疾患のおそれの疑い/発がんのおそれの疑い/生殖能力ま たは胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害 (単回暴露) /長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害 / 水生生物に毒性 (急 性)/長期的影響により水生生物に有害

危険有害性情報

「塗装の知識」「工事のヒント」「業界の市場動向」など、プロの仕事に役立つ塗装の情報紙。

無料

ケータイ 読者登録は、QRコードからカンタン入力でお申込み いただけます。

※QRコードが読み取れない場合は、こちらにアクセスしてください。 http://paintkawaraban.jp/form/



日本ペイント株式会社

お客さまセンター **☎**03-3740-1120 **☎**06-6455-9113

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
 ※本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
 ※©Copyright 2010 NIPPON PAINT Co.,LTD All rights reserved.

カタログNo. NP-0108

●当社は2010年12月現在、ISO14001を全事業所で認証取得しております。 ●このカタログは、再生紙を使用しています。

AA101204T 2010年 12月現在